

## 波野小学校 なわとび発表会

2月14日に、なわとび発表会が行われました。この日に向けて朝の体力づくりや体育の授業で練習に励んできた子どもたち。最初は3回しか跳ぶことのできなかつた1年生も、30回、60回と連続で跳び続けることができるようになりました。発表会では、持久跳びや長縄、自分の挑戦している技を発表しました。

子どもたちは、気持ちのこもったジャンプを見せてくれ、練習の成果を発揮していました。閉会式では、「持久跳びで目標としていた5分間を跳ぶことができ嬉しかった。中学校生活に向けてこれからも体力づくりを続けていきたい。」と6年児童が代表として発表しました。



## 高山中学校 流鏝馬講話

2月14日、本校1年生を対象に流鏝馬講話が行われました。高山流鏝馬保存会の方々を講師に招き、高山流鏝馬の歴史や今年度の本番当日までの流れについて、プレゼンテーションを使って詳しく説明していただきました。

また、今年度の射手を務めた近藤颯海真さんから、射手の経験を通して学んだことも含め、目標に向かって努力することの大切さなどを話してもらいました。今まで知らなかった多くのことを学び「次は自分たちの学年だ」と意識を高める機会となりました。

## 内之浦小学校

### 「本読み大好き！ことばのつどい」

2月14日に、銀河アリーナで「本読み大好き！ことばのつどい」を開催しました。当日は、子どもたちの生き生きとした姿を地域や保護者の皆様に参観していただくことができました。

児童全員による合唱も披露し、会場が一つになる温かな歌声が響き渡りました。特に本校の卒業生である村山 創太さんが歌ってくださった「魔王（シューベルト作曲）」は、圧倒的な表現力で子どもたちの心に深く残ったようでした。

「本を読むこと」や「ことば」のもつ力をじっくりと味わう、素晴らしい時間となりました。



## 岸良学園 性に関する講話

2月18日に鴨池小学校から二川政文先生を講師としてお招きし、前・後期課程別に性に関する講話をしていただきました。前期課程は「とうめいバリアでからだところを守ろう」、後期課程は「思春期の性と生」というテーマで、自他を大切にする行動の在り方について学習しました。

参加した児童生徒からは「人にはそれぞれ見えない境界があり、親しい仲でも勝手に境界に入ってはいけない」、「相手の『イヤ』を尊重することが大切」といった感想が寄せられました。

自分の体と心、そして生き方や人との関わり方について深く考える貴重な経験となりました。